



シルバーいなぎ

平成 22 年 7 月 1 日発行
第 38 号
稲城市シルバー人材センター
広報部

公益社団法人への移行申請に向けて

「定款の変更案」全会一致で承認される

平成 22 年第 2 回定期総会が 5 月 28 日稲城中央文化センターホールにおいて開催されました。

今回の総会は「定款の変更案の承認」と、それに密接に関連する大変重要な議案が上程されました。それを中心に、三澤会長から公益社団法人移行申請に向けて並々ならぬ決意の表明がありました。その概要は以下の通りです。

「会員の総意で公益社団法人移行を」 三澤会長

本日の総会に格別大勢の会員の皆様のご出席をいただきましたことに感謝申し上げます。
きょう現在の会員数は 660 名。また、平成 21 年度の受注総額は 2 億 9,690 万円(千円以下を省略)で前年度並みとなりました。

しかも、この 2 つの数字は増加傾向にあることもはっきりしてきました。

さて、本総会の重要議案は第 3 号と第 4 号議案です(2 頁の平成 22 年第 2 回定期総会議決案件をご参照ください)。

公益社団法人については度々申し上げて参りましたが、ようやく準備が整い、移行申請手続きに入ります。その第一歩が今回の議案上程でございます。この議案の詳細なご説明は宮澤常務理事が行ないます。

この 2 議案は全会員の 4 分の 3 の賛同を得ることが必要ですが、公益社団法人の「公益」と言う「冠」を戴き、会員の安全就業と健康を維持し、地域住民の信頼を得て、公益社団

法人稲城市シルバー人材センターとして運営するには圧倒的多数のご賛同が必要と考えています。

今後の日程は 7 月以降に東京都 58 シルバーが足並みを揃えて東京都に認定申請書を提出します。更に 9 月に臨時総会を開催し、人事案件のご承認をいただき、平成 23 年 4 月 1 日から新たな船出をいたします。

「3号・4号議案の骨子を説明」宮澤常務理事

●定款変更は紙面が限られることから、主旨を簡条記述します。

▲3条、4条に新公益法人となるための目的や事業、その中で社会奉仕活動について追加しました。▲社会奉仕活動を前提にした会員資格規定を明確にしました。▲14条では総会を原則年 1 回開催としました。▲22条～29条は役員関連規定です。数は 10 名以内、権限、報酬、損害賠償責任免除等が明確化されています。

▲31条～36条は理事会の位置付けを明確にしています。▲39条は事業計画及び収支予算は理事会承認事項となりました。▲40条では事業報告及び決算を 6 月の定時総会報告規定となりました。

●第 4 号議案は移行申請に向けて、当法人の財務体系と運営上の安定性を証明するものです。▲新公益法人における管理費は事業ごとに区分して計上する。▲事業計画は社会奉仕活動の充実と社会参加への積極的な推進に努めることが実践目標に加えられました。



出席をいただきましたことに感謝申し上げます。

きょう現在の会員数は 660 名。また、平成 21 年度の受注総額は 2 億 9,690 万円(千円以下を省略)で前年度並みとなりました。



平成 22 年第 2 回定期総会 議決案件

- ☆第 1 号議案 平成 21 年度事業報告
- ☆第 2 号議案 平成 21 年度一般会計承認の件
- ☆第 4 号議案 収支予算の事業別区分経理の内訳表の件(平成 23 年度事業計画の件)
何れも挙手による 3 分の 2 以上の賛同を得て可決されました。
- ☆第 3 号議案 定款の変更案の承認の件
定款の変更に関する附帯決議案
挙手による正・特別会員総数の 4 分の 3 以上の賛同を得て可決されました。

交代要員募集のご案内

11 月の《希望職種》グループの交代要員を募集しております。
この職種は無償の研修期間があり、役員・発注者による面接があります。研修は交代月の約 1 か月前から数日行います。
《希望職種》 詳細は事務局まで。

グループ	人員	就業時間	交代月	条件
中央文化センター受付	1名	ローテーション	11月	男性パソコン操作要

※ 申込み締切日は交代月の 2 ヶ月前の末日迄です。

就業情報

7 月～8 月のマンション敷地内の散水（植木、その他の水まき）作業、屋外清掃、公園清掃を希望する方の登録を受け付けております。
※詳細は事務局までお問い合わせください。

☆屋外就業者は特に熱中症にご注意を！！
熱中症を予防するには、水分をこまめに補給することです。

社団法人 稲城市シルバー人材センター	
所在地 稲城市東長沼 2 1 1 2 - 1	
稲城市地域振興プラザ 3 階	
電話 3 7 7 - 2 2 1 2 FAX 3 7 7 - 7 6 9 2	

5 月 3 1 日現在 会員数	6 5 7 名
	(男性：4 5 3 名 女性：2 0 4 名)
受託件数	1 9 9 件 (4 月) 2 4 6 件 (5 月)
就業実人員	4 6 5 名 (4 月) 4 4 8 名 (5 月)
契約金額	2 3, 4 8 1, 9 7 0 円 (4 月)
	2 3, 0 5 5, 1 1 1 円 (5 月)

◆第 2 回総会の出席状況は下表の通りです。

地区名	会員数	出席数	委任数	有効出席率
矢野口 1	26	17	6	88.5
矢野口 2	45	28	15	95.6
矢野口 3	49	26	19	91.8
押立 1	30	13	16	96.7
押立 2	14	6	5	78.6
東長沼 1	60	35	24	98.3
東長沼 2	49	36	11	96.0
大丸 1	59	35	21	94.9
大丸 2	50	20	26	92.0
百村	36	19	15	94.4
向陽台	65	26	34	92.3
坂浜	23	14	8	95.7
平尾 1	49	22	25	95.9
平尾 2	53	22	27	92.5
長峰	33	18	15	100.0
若葉台	19	10	8	94.7
合計	660 名	347 名	275 名	94.2 (%)

※有効出席率とは、委任数を含む出席率のことです。

◆安全対策推進員会議開催

平成 22 年 6 月 18 日、地域振興プラザ 4 階会議室において開催されました。

清水安全管理委員長の挨拶に続き、三澤会長は、「安全就業は自分自身の健康管理」であると力説されました(出席者の多くが同感とうなずく)。

4 グループの安全取組み発表の骨子は次の通りです。▶植木 G:安全 10 箇条の確実な実践 ▶草刈 G:小グループ毎の作業前安全点検の実施 ▶環境美化百村 G:小グループ毎の作業前安全点検の実施 ▶環境美化押立 G:リーダー、サブリーダー、推進員による安全打合せ確認。その後、質疑応答、ビデオ上映、宮澤事務局長の閉会の挨拶で幕を閉じました。

会員の入退会 期間：4 月 1 日～5 月 31 日

地区	入会者	退会者
矢野口 1、2、3	4 名	5 名
押立 1、2	1 名	3 名
東長沼 1、2	5 名	5 名
大丸 1、2	4 名	2 名
百村	2 名	2 名
向陽台	6 名	4 名
坂浜	なし	1 名
平尾 1, 2	10 名	2 名
長峰	1 名	なし
若葉台	2 名	なし
合計	35 名	24 名

就業中は 必ず会員証を携帯してください



高齢就業者インタビュー
＜環境美化グループ＞

大正 10 年 5 月生まれ矢野口在住の加藤太郎さん(89 歳)を紹介します。現在環境美化



作業中のお元気な加藤さん

の仕事は月に 13 日程度行っているシルバー会員歴 17 年の大先輩です。健康の秘訣は仕事と食べ物の好き嫌いなしと晩酌、最近はおっぱら焼酎をロックで嗜んでいるそうです。6 年ほど前からペースメーカーを入れており電磁波の出るもの、高圧線の下、ブロワなどを避けているそうです。奥さんがいなぎ苑に入所しており、ほとんど毎日仕事の後見舞いに通っているそうです。美しい夫婦愛を見た気がしました。これからもお元気で頑張ってください。最後に加藤さんからのメッセージ「仕事はグループの皆さんの助けを借り、足手まといにならない様心がけています。」

防犯パトロールのお知らせ

7月21日(水)に決まりました。多くの会員の皆様のご参加をお願いします。

集合場所及び出発時刻は南多摩駅(18:00)平尾交番前(18:30)稲城駅南口(18:50)矢野口駅南口(19:10)若葉台交番横(19:30)の順となります。詳細はチラシをご覧ください。

＜理事会報告＞(抜粋)
第3回5月21日(金)午後2時より

- 【事務局報告事項】
 - ・業務報告・退会報告
 - ・事業実施状況報告(4月分)
- 【研修報告】
 - ・新任安全管理委員勉強会
 - ・新任理事研修会
- 【委員会報告】
 - ・30周年記念事業実行委員会
- 【承認事項】
 - ・第1号 新入会員の承認



今月は全都安全月間です

☆7月は東京都が指定する「安全月間」です。「安全はすべてに優先する」この言葉を基本姿勢として、安全就業パトロール、安全関係講習会などで事故防止を徹底し、安全意識の高揚に努めなければなりません。また小グループ化で就業前のミーティング(作業当日の自分の体調、作業現場での安全確認)を欠かさず「自分の身は自分で守る」意識を持つことが大切です。

月間中は安全旗の掲揚、車にステッカーの貼付・作業者の安全ワッペン着用などのほか、作業所・倉庫の安全点検および安全視察などを行います。当SCでは21年度における就業中の事故は傷害事故・3(5)件、賠償事故・3(5)件で、減少の傾向にあります。

※カッコ内の数字は平成20年度の事故件数です。

「安全・安心」をモットーに事故ゼロを目指して！！



安全就業標語が決まりました

東京しごと財団が都内 58 センターから募集していた平成 22 年度安全就業標語が、以下のように決まりました。

☆最優秀入賞作品 (1点) 狛江市SC

✿危機一髪 命を守る ヘルメット

☆優秀入賞作品 港区SC (他7点は割愛)

✿安全は あわてずあせらず 無理をせず

☆佳作入賞作品 稲城市SC (他6点は割愛)

✿就業前 体をほぐして さあ仕事

当SCの矢澤リウ子さん、昨年に続き入賞です。

おめでとうございます。

平成 22 年度サークル紹介 申請のあったサークルは下記の通りです。理事会で承認され、活動の助成金として各グループに 5 千円が支給されました。

※関心のある方は事務局にお問い合わせください。

サークル名	代表者	内容
シルバー絵画クラブ	波田 千明	絵 画
稲城パソコンクラブ	日高 佳也	パソコン
歌うニコニコ会	中村 進	カラオケ
リサイクル編み物	藤原 若子	編 物
稲城シルバーセンター ゴルフ愛好会	高橋 健一	ゴ ル フ

会員のひろば

「理事・職員が除草ボランティア」 ❖❖ 地域振興プラザ周辺 ❖❖

梅雨入りが間近に感じられた6月8日、朝8時なかばから振興プラザ駐車場周辺の除草作業が行われました。三澤会長・宮澤常務をはじめ理事・職員総勢18名が参加しました。



朝の爽やかな汗を流していました。2時間余りで雑草がきれいに取り除かれて、建物の脇の植

え込みに並んで咲いているつつじの花のワインレッドがとても印象的でした。

市民・会員対象布ぞうり講習会実施

女性部会主催の布ぞうり講習会を6月15、16日の2日間にわたり、午前・午後のそれぞれのコースを行いました。参加者は総勢23名でした。得手、不得手の個人差はありましたが、講師の先生の丁寧なご指導のもと、参加者全員が素敵な布ぞうりを作り上げ、皆さん大満足の様子でした。



真剣に取り組む受講生たち

完成した作品

ボウリング大会のお知らせ

昨年好評だったボウリング大会を今年も行ないます。**(詳細はチラシをご覧ください)**

- ・日時：22年7月29日(木)午後2時から
- ・場所：調布スポーツセンター
- ・会費：3,600円
- ・募集人員：70名(先着順受付)
- ・申込み受付：7月8日(木)～16日(金)
- ・送迎バス利用者は1時30分プラザ前集合

春の日帰りバス旅行報告

平成22年6月23日、今回の南房総旅行は梅雨独特の雨に見舞われましたが、雨を味方に付けた味わい深い楽しい旅でした。

ブルーベリー摘みや、1,300年の歴史ある那古寺参りの時刻には、雨足がピタリと止んでくれました。また、「保田漁港ばんや」での豪華昼食、金谷港「ザ・フィッシュ」の海産物の買い物、小泉酒造「酒匠の館」で酔うほどの試飲(?)を楽しんでいるあいだ、屋外は土砂降りでした。

近年稀なほどのスムーズな交通の流れのおかげで、予定より1時間半も早くプラザに戻ることができました。



豪華昼食を楽しむ総勢86名の会員さんたち



カップ一杯にブルーベリーを摘む会員たち

～会費の納入について～

今年度の会費納入は、6月30日口座より引き落とししましたのでご確認ください。尚、引き落としされていない方は7月30日再度引き落としますので、残高をご確認ください。

《給付報告》

弔慰金	山口敏夫さん	4月(大丸)
	田辺政夫さん	5月(向陽台)
	今秋信夫さん	5月(向陽台)

ご冥福をお祈りいたします。

編集後記

平成22年第2回定期総会も無事終わり、梅雨の季節になりました。紫陽花が雨にぬれて綺麗に咲いています。

シルバーいなぎ第38号をお届けします。新しい部付部員も今回から担当し、フレッシュさが感じられます。皆様の活動の参考となり、興味をもてるような記事をお届けしたいと考えています。ぜひご一読ください。